

3 長期宿泊を伴う自然体験活動・森林環境教育の活動事例

長期宿泊体験は、様々な問題を自分たちで解決する経験や、規律ある生活を創造することなどにより、子どもたちの自主性や積極性、生活習慣、忍耐力の向上に効果が期待できます。また、体験活動の中で役割を分担し、互いに助け合い、励まし合うことにより、よりよい集団の育成にもつながります。

《活動事例1》平成24年度豊かな体験活動推進校の活動より

活動のねらい	・自然体験を通して子どもたちの豊かな人間性や社会性を育む。 ・地域の伝統・文化や自然のすばらしさを感じさせる。
活動	<p>1日目 日本で有数の長さを誇る谷瀬の吊り橋を渡る体験を行う。 《入村式》 地域で受け継がれてきた武蔵盆踊りを体験する。 民泊先の家族と団らんし、交流する。</p> <p>2日目 十津川名産のめはり寿司(弁当)作りを体験する。 世界遺産である大峯奥駆道を歩いて自然観察をし、玉置神社を訪問する。 源泉かけ流し温泉に入浴する。 民泊先の家族と団らんし、交流する。</p> <p>3日目 茶がゆ(朝食)作りを体験する。 竹を使い、箸、食器、流しそうめん台を作る。 夕食を作り、地域の子どもたちと一緒に食事をしながら交流する。 武蔵盆踊りを体験する。 星空観察を行う。 民泊先の家族と団らんし、交流する。</p> <p>4日目 活動を振り返り、民泊先の方へお礼の言葉を述べる。 《離村式》</p>



この活動を通して、
・竹細工の楽しさを味わい、竹を身近に感じる
・においや手触りを感じ、中が空洞で節があることなど竹の特徴を知る
・教えてくださる地域の方に対して尊敬の念をもち、地域の方をより身近に感じる
ことなどが期待できます。

この活動を通して、
・自然の美しさや雄大さを味わう
・日常とは違った雰囲気の中で、自らの生活をじっくりと振り返る
・リラックスした気分で友達と会話し、友情を深める
・きれいな星空が見られる環境を維持したいという気持ちをもつ
ことなどが期待できます。

※ 活動事例の推進校は、十津川村武蔵・山崎地区で民泊を行った。

《活動事例2》平成23年度豊かな体験活動推進校の活動より

活動のねらい	・豊かな大自然に触れることにより、豊かな感受性や自然を大切にすることを育む。 ・民泊でお世話になる人々との交流を通して、自己を見つめ直すことで、社会性や規範意識を育てる。
活動	<p>1日目 日本で有数の長さを誇る谷瀬の吊り橋を渡る体験を行う。 《入村式》 立木伐倒を見学し、丸太加工を体験する。 民泊先の家族と団らんし、交流する。</p> <p>2日目 十津川名産のめはり寿司(弁当)作りを体験する。 世界遺産である熊野参詣道小辺路を歩き、自然観察をする。 源泉かけ流し温泉に入浴する。 民泊先の家族と団らんし、交流する。</p> <p>3日目 茶がゆ(朝食)作りを体験する。 カレーライス用の食材を収穫する。 竹を使い、箸、食器、流しそうめん台を作る。 川遊びを楽しみ、川魚をとったり生き物を観察したりする。 野外炊飯でカレー作りを体験する。 キャンプファイヤーを行う。 民泊先の家族と団らんし、交流する。</p> <p>4日目 活動を振り返り、民泊先の方へお礼の言葉を述べる。 《離村式》</p>



この活動を通して、
・林業の仕事の一部を体感し、林業の素晴らしさや大変さを感じ取る
・森林の保全に関心をもち、豊かな自然を大切にしたいという意欲を高める
・木のおいしさや触れた感じを実感し、木に親しみをもつ
ことなどが期待できます。

この活動を通して、
・日頃味わえない遊びを楽しみ、自然のよさや友達のよさに気付く
・自然体験の面白さを味わうとともに、川にすむ生き物に関心をもち
・友達と相談して魚を追い込み、つかまえることで、協力することの大切さを実感することなどが期待できます。

※ 活動事例の推進校は、十津川村神納川地区で民泊を行った。

自然体験活動・森林環境教育Leaf

～ 奈良の自然の中で、いきいき体験活動～

* 自然体験活動

児童生徒が、大きな木に登ったり、昆虫を捕まえたり、夜空いっぱいに輝く星をゆっくり見たりする体験は、年々減少しています。自然体験活動を意図的に計画し、自然に親しむ活動を経験させることを通して、自然を大切にしようとする意欲や態度が育ちます。

また、自然体験の頻度が高いほど、道徳観・正義感のある児童生徒が多くなるという調査結果もあります。

* 森林環境教育

森林環境教育とは、森林と人とが共生する社会の実現に向けた取組を推進することです。

特に、森林内での様々な体験活動を通じて、人々の生活や環境と森林との関係について理解と関心を深めることは大変重要です。

- 総合的な学習の時間等における探究的な学習
 - 各教科等における森林環境に関わる学習
 - 校庭にある樹木や花、学校林の積極的な活用
- などを通して、森林環境教育を充実させましょう。

奈良県教育委員会事務局学校教育課

TEL 0742-27-9854 FAX 0742-23-4312
URL <http://www.pref.nara.jp/11935.htm>